



ジャイロプレス工法

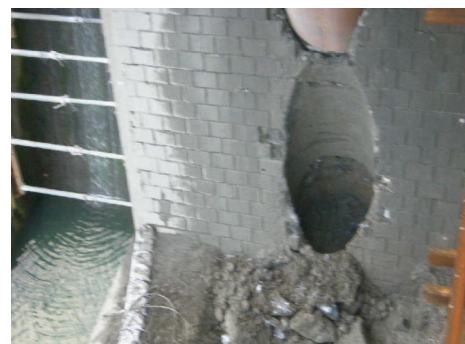
○ 鋼管杭圧入工法



施工全景 10m高天端施工

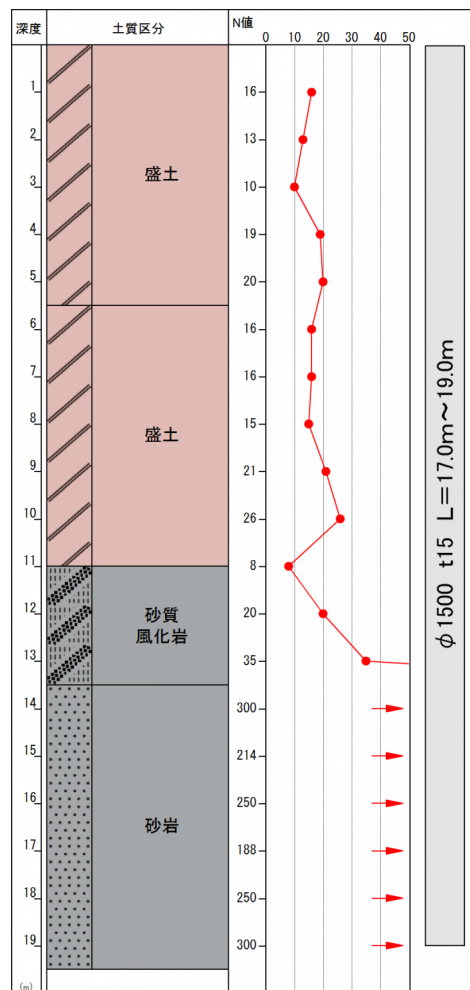


既設擁壁部先行削孔杭使用



鋼管圧入部のみ先行削孔・擁壁撤去

工 事 名	横浜環状南線 桂台トンネル工事
工 事 目 的	道路工事
施 工 場 所	神奈川県 横浜市栄区上郷町
発 注 者	東日本高速道路 株式会社 関東支社 横浜工事事務所
元 請 業 者	大成建設・フジタ・銭高組 特定建設工事共同企業体
施 工 業 者	株式会社角藤 土木事業部
施 工 期 間	2016年11月～2017年1月
施 工 機 械	ジャイロクリアパイラー GRAL1520(SP8), ユニットランナーTB-5
型 式・寸 法	1500 t15 L=17.0m～19.0m
特 長・効 果	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模仮設を必要とせず、ジャイロプレス工法により鋼管杭連続壁を構築。 ・圧入済の鋼管杭を反力とし10m以上の高天端施工。 ・先行削孔杭を使用し、既設擁壁を事前に撤去することなく、ジャイロパイラー機で鋼管杭圧入部のみ撤去。 ・先端ビット付きの鋼管杭を回転圧入することによって、硬質な地盤に施工。



※50を超える場合は換算N値とする。